

契約書の訂正方法

契約書の訂正が必要な場合は、以下の内容に従い正しい処理を行ってください。
 なお、訂正処理が誤っていると保証をお引き受け出来ない場合がございますのでご注意ください。

- 契約書の訂正は、訂正箇所にも二重線を引き、契約書に捺印したものと同一印を訂正印としてご捺印ください。
- なぞり書きがある場合は訂正いただくか、新しい契約書に書き直しをお願いいたします。
- 各捺印欄にスタンプ印（シャチハタ等）はご利用いただけません。
- 印影が重なっている場合や不鮮明な場合は、訂正のうえ余白に再度捺印いただくか、新しい契約書に書き直しをお願いいたします。
- 貸與人様の捺印欄は、法人の場合は法人印、個人（個人事業主を含む）の場合は個人印（もしくは屋号印）でご捺印ください。
- 契約書は複写式ですので、2枚目以降にも訂正処理をお願いいたします。

1 保証開始日 2000年 〇月 〇日

2 協定不動産会社 株式会社 ○△不動産

3 担当者名 ○○不動産

4 領収証 (保証会社控) 2000年 〇月 〇日
金 30,000 円

6 借入人 (甲) 氏名 全保連 太郎

7 連帯保証人1 (乙) 氏名 全保連 一郎

8 貸與人 (名称) 大家 持男

保証プラン	毎年のプラン	初回のみプラン
種類	住居用 (リビーター割引)	店舗・事務所 住居学生用 住居用 駐車場 152ルーム倉庫
保証料率	月額賃料の24か月分相当額	月額賃料の6か月分相当額 月額賃料の24か月分相当額 月額賃料の12か月分相当額 月額賃料の6か月分相当額
初回保証委託料	月額賃料の30%	月額賃料の20% 月額賃料の80%
年間保証委託料	1万円	なし

- 1 : 借入人様・連帯保証人様双方の印で訂正してください。
- 2 : 協定不動産会社様の印で訂正してください。
- 3 : 二重線のうえ、会社印で訂正印を押印するか、スペースがない場合は余白に「○字削除、○字挿入」と傍記してください。
- 4 : 訂正は不要です。
- 5 : 領収証欄は訂正はいただけませんので、新しい契約書に書き直しをお願いいたします。
- 6 : 借入人様の印で訂正してください。
- 7 : 連帯保証人様の印で訂正してください。
- 8 : 貸與人様の印で訂正してください。